

H29. 12. 1

大山には雪が積もり、本格的な冬の訪れを感じる頃となりました。
今年も残すところあと1か月。寒さに負けずに元気いっぱい過ごしていきたいと思います。



かわいいリースができたよ♡

先日どんぐり山で拾ったどんぐりや木の实を使ってリースを作りました！

ボンドを塗ったドーナツ型の段ボールに、子どもたちとどんぐりを一緒にくっつけました。どんぐりをペタペタとくっつけながら、「どんぐり山、たのしかったー」「〇〇ちゃん（ひろった）どんぐり！」とお散歩のことを思い出してお話する子。「♪どんぐりころころどんぐりこ～・・・」と楽しそうに歌いながらくっつける子の姿があり、ほほえましく思いました。

完成したどんぐりのリースを見て、「わあー！かわいい♡」と大満足の子どもたちでした。



うさぎぐみのつづやき

お散歩中、農道を歩いていると畑の稲刈りが終わり、わらが集められ、三角のお家のようになっていました。

その様子を見て、「さんびきのこぶた（のお家）みたい」と表現する子がいました。（さんびきのこぶたということはオオカミが来る！！）

「ぶたさんにげて～！」と言う子、心配そうにわらのお家をのぞき込む子がいました。保育者が「ぶたさんいないから上手ににげられたんだね！」と声をかけると、口々に「♪さんびきのこぶたの1ぴきは～・・・」と

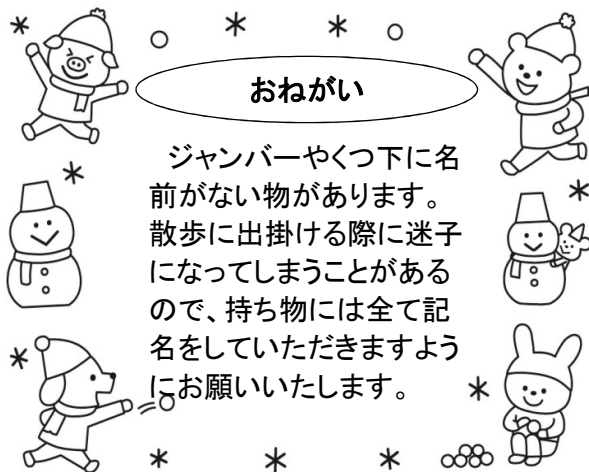
手あそびのうたが始まりました。子どもたちの発想力はすごいですね。子どもたちのかわいい言葉に心がほっこりしました。

「かーわって」「いいよ」

言葉のやりとりができるようになり、あそびの中でもおもちゃを貸して欲しい時などに、「かーわって」「いいよ」というやりとりが聞かれるようになりました。

また、友だちの使っているおもちゃがほしくて涙が出る子がいた時、また違う友だちが自分のおもちゃを貸してあげる姿もありました。子どもたちの成長に感動しました。

子どもたちの関わり合いを大切に見守りながら言葉を重ね、伝えていきたいと思えます。



おねがい

ジャンパーやくつ下に名前がない物があります。散歩に出掛ける際に迷子になってしまうことがあるので、持ち物には全て記名をしていただきますようお願いいたします。

12月のうさぎぐみ

手先を使ったあそびを楽しんでいきたいと思えます。